

2025 年度 自己評価のまとめ

保育所保育指針において、保育士及び保育所の自己評価、並びにその公表が努力義務とされています。

このことを踏まえ、南行徳せいわ保育園では保育の質の向上を図る為に、まず職員各々が自身の反省を行い、それを元に園長を中心に職員全体で園の評価を行いました。また、保護者の皆様にもご協力をいただき、今年度の保育についてのご意見を頂戴し、下記のようにまとめました。他、苦情についても報告いたします。

尚、職員の自己評価の公表については、控えさせていただきます。

①自己評価(園全体)

②保護者アンケート

③苦情

④総評

①自己評価表

(園全体用)

評価日：令和 8年 3月 31日

南行徳せいわ保育園

2025. 4. 1～2026. 3. 31

第1 保育園の運営管理

評価項目	評価
<p>職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にしているか。</p> <p>A) 職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にしており、職員の共通理解も十分も図られている。</p> <p>B) 職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にしているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 職員の職務（役割や責任の範囲など）を明確にせず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>職員の労働環境や意向を把握し、必要に応じて改善する仕組みが構築されているか。</p> <p>A) 職員の労働環境や意向を定期的に把握し、改善する仕組みが十分構築されている。</p> <p>B) 職員の労働環境や意向を定期的に把握する仕組みはあるが、改善する仕組みが十分ではない。</p> <p>C) 職員の労働環境や意向を把握せず、改善する仕組みもない。</p>	A
<p>職員の福利厚生や健康維持のための取組を行っているか。</p> <p>A) 職員の福利厚生や健康維持のための取組を十分行っている。</p> <p>B) 職員の福利厚生や健康維持のための取組を行っているが、十分ではない。</p> <p>C) 職員の福利厚生や健康維持のための取組を行っていない。</p>	A
<p>個人情報の保護に配慮した保育園の運営を行っているか。</p> <p>A) 個人情報の保護や守秘義務に関する規程などを整備しており、職員の共通理解も図られている。</p> <p>B) 個人情報の保護や守秘義務に関する規程などを整備しているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 個人情報の保護や守秘義務に関する規程などを整備せず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保育の提供に関する記録を整備しているか。</p> <p>A) 保育の提供に関する記録を行う書類を整備しており、その種類や内容も十分である。</p> <p>B) 保育の提供に関する記録を行う書類を整備しているが、その種類や内容が十分ではない。</p> <p>C) 保育の提供に関する記録を行う書類を整備していない。</p>	A
<p>保育の提供等に関する話し合いの場を設けているか。</p> <p>A) 保育の提供等に関する話し合いの場を設けており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 保育の提供等に関する話し合いの場を設けているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 保育の提供等に関する話し合いの場がなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保育園にある各種マニュアルについて、検証・見直しを行っているか。</p> <p>A) 各種マニュアルの検証・見直しを行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 各種マニュアルの検証・見直しを行っているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 各種マニュアルの検証・見直しを行わず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保育園の利用開始（保育の提供）に際し、保護者に重要事項説明書の交付及び説明を行っているか。</p> <p>A) 重要事項説明書の交付及び説明を行っており、保護者から同意書を受領している。</p> <p>B) 重要事項説明書の交付及び説明を行っているが、保護者から同意書を受領していない。</p> <p>C) 重要事項説明書の交付及び説明を行っていない。</p>	A
<p>・実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備し、積極的な取組をしているか。</p> <p>A) 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備し、積極的な取組を実施している。</p> <p>B) 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備してはいるが、積極的な取組には至っていない。</p> <p>C) 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についての体制を整備せず、教育・研修が行われていない。</p>	B

第2 保育の内容

評 価 項 目	評価
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『生命の保持』に関する援助を適切に行っているか。</p> <p>A) 適切な援助を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『情緒の安定』に関する援助を適切に行っているか。</p> <p>A) 適切な援助を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『健康』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『人間関係』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『環境』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『言葉』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>子どもの発達を理解し、保育指針に示す『表現』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>保育指針に示す『保育に関わる全般的な配慮事項』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>乳児に対し、保育指針に示す『乳児保育に関わる配慮事項』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A

<p>1～2歳児に対し、保育指針に示す『3歳未満児の保育に関する配慮事項』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>障害のある子どもに対し、保育指針にある『障害のある子どもの保育』を踏まえた保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切に保育を提供しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、適切な保育も提供していない。</p>	A
<p>保育目標に対して、目標達成のために適切な保育を提供しているか。</p> <p>A) 適切な保育を提供し、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、目標達成に向けた適切な保育は提供していない。</p> <p>C) 職員の共通理解が不十分で、目標達成に向けた適切な保育も提供していない。</p>	A

第3 保育の計画及び評価

評 価 項 目	評価
<p>保育園の保育理念や子どもの発達過程を踏まえて、全体的な計画を編成しているか。</p> <p>A) 保育理念や子どもの発達過程を踏まえた全体的な計画を編成しており職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 保育理念や子どもの発達過程を踏まえた全体的な計画を編成しているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 全体的な計画を編成せず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>全体的な計画に基づき、指導計画を作成しているか。</p> <p>A) 全体的な計画に基づき、指導計画を作成しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 全体的な計画に基づき、指導計画を作成しているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 全体的な計画を作成せず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保育の提供結果について評価し、指導計画の見直しを行っているか。</p> <p>A) 指導計画の見直しを行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 指導計画の見直しを行っているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 指導計画の見直しを行わず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>職員の自己評価を行っているか。</p> <p>A) 自己評価を行っており、職員が自己評価の目的や意義を十分理解している。</p> <p>B) 自己評価を行っているが、職員が自己評価の目的や意義を十分理解していない。</p> <p>C) 自己評価を行わず、職員が自己評価の目的や意義も理解していない。</p>	A
<p>保育園の自己評価を行っているか。</p> <p>A) 自己評価を行っており、その結果を保育園の運営に十分反映させている。</p> <p>B) 自己評価を行っているが、その結果を保育園の運営に十分反映させていない。</p> <p>C) 自己評価を行っていない。</p>	A

第4-1 健康及び安全（子どもの健康支援）

評価項目	評価
<p>子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握しているか。</p> <p>A) 子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握しており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握しているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 子どもの健康状態、発育及び発達状態を把握せず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>子どもの健康診断を行っているか。</p> <p>A) 入園時及び1年に2回の健康診断を行っており、その結果を保護者に伝えている。</p> <p>B) 入園時及び1年に2回の健康診断を行っているが、その結果を保護者に伝えていない。</p> <p>C) 入園時及び1年に2回の健康診断を行っていない。</p>	A
<p>感染症を予防するための取組を行っているか。</p> <p>A) 感染症を予防するための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、感染症を予防するための取組が十分ではない。</p> <p>C) 感染症を予防するための取組が不十分で、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>感染症発生時の体制や対応方法などを定めているか。</p> <p>A) 感染症発生時の体制や対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 感染症発生時の体制や対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 感染症発生時の体制や対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保育園において与薬をする場合、与薬に対する対応方法などを定めているか。</p> <p>A) 対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A

第4-2 健康及び安全（環境及び衛生管理）

評価項目	評価
<p>子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備しているか。</p> <p>A) 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備している。</p> <p>B) 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備しているが十分ではない。</p> <p>C) 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備していない。</p>	A
<p>衛生管理のための取組を行っているか。</p> <p>A) 衛生管理のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、衛生管理のための取組が十分ではない。</p> <p>C) 衛生管理のための取組を行ってなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A

第4-3 健康及び安全（事故防止及び安全管理）

評価項目	評価
<p>事故防止や安全管理のための取組を行っているか。</p> <p>A) 事故防止や安全管理のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 事故防止や安全管理のための取組を行っているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 事故防止や安全管理のための取組がされてなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A

<p>事故発生時の体制や対応方法などを定めているか。</p> <p>A) 事故発生時の体制や対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 事故発生時の体制や対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 事故発生時の体制や対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>災害に対する安全確保のための取組を行っているか。</p> <p>A) 災害に対する安全確保のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 災害に対する安全確保のための取組を行っているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 災害に対する安全確保のための取組がされてなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>災害時の体制や対応方法などを定めているか。</p> <p>A) 災害時の体制や対応方法などを定めており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 災害時の体制や対応方法などを定めているが、職員の共通理解が十分ではない。</p> <p>C) 災害時の体制や対応方法などを定めてなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A

第4-4 健康及び安全（食育の推進）

評 価 項 目	評価
<p>子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしているか。</p> <p>A) 子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしている。</p> <p>B) 子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしているが十分ではない。</p> <p>C) 子どもが食事を楽しむことができる環境を整えたり、工夫をしていない。</p>	A
<p>子どもにふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしているか。</p> <p>A) 子どもの喫食状況を把握しており、献立の作成や調理も工夫している。</p> <p>B) 子どもの喫食状況を把握しているが、献立の作成や調理を工夫が十分ではない。</p> <p>C) 子どもの喫食状況を把握してなく、献立の作成や調理も工夫していない。</p>	A
<p>食物アレルギーを持つ子どもなどに対して、適切な対応を行っているか。</p> <p>A) 主治医からの指示や嘱託医からの助言を受け、保護者と連携して対応している。</p> <p>B) 主治医からの指示や嘱託医からの助言を受け、保護者と連携して対応しているが十分ではない。</p> <p>C) 主治医からの指示や嘱託医からの助言を受けてなく、保護者とも連携していない。</p>	A

第5 保護者に対する支援

評 価 項 目	評価
<p>保護者に対して、保育の内容や子どもの様子などを伝える取組を行っているか。</p> <p>A) 保護者に伝える取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、保護者に伝える取組が十分ではない。</p> <p>C) 保護者に伝える取組を行ってなく、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保護者との相互理解のための取組を行っているか。</p> <p>A) 保護者との相互理解のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、保護者との相互理解のための取組が十分ではない。</p> <p>C) 保護者との相互理解のための取組を行わず、職員の共通理解も図っていない。</p>	B

<p>虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組を行っているか。</p> <p>A) 虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組が十分ではない。</p> <p>C) 虐待などの疑いがある子どもの早期発見のための取組を行わず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A
<p>保護者からの相談・意見・苦情解決のための取組を行っているか。</p> <p>A) 相談・意見・苦情解決のための取組を行っており、職員の共通理解も十分図られている。</p> <p>B) 職員の共通理解は図られているが、相談・意見・苦情解決のための取組が十分ではない。</p> <p>C) 相談・意見・苦情解決のための取組を行わず、職員の共通理解も図っていない。</p>	A

第6-1 職員の資質向上（園長の責務）

評 価 項 目	評価
<p>園長自身が保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を行っているか。</p> <p>A) 保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を適切に行っている。</p> <p>B) 保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を行っているが十分ではない。</p> <p>C) 保育園の運営に必要な法令等を理解するための取組を行っていない。</p>	A
<p>保育園の運営に必要な関係機関などを把握しているか。</p> <p>A) 関係機関などの役割や連絡方法などを把握しており、職員への周知も行っている。</p> <p>B) 関係機関などの役割や連絡方法などを把握しているが、職員への周知が十分ではない。</p> <p>C) 関係機関などの役割や連絡方法などを把握していない、又は職員への周知を図っていない。</p>	A
<p>職員が保育園の運営に必要な法令等を理解するための機会を設けているか。</p> <p>A) 職員が保育園の運営に必要な法令等を理解するための機会を適切に設けている。</p> <p>B) 職員が保育園の運営に必要な法令等を理解するための機会を設けているが十分ではない。</p> <p>C) 職員が事業の運営に必要な法令等を理解するための機会を設けていない。</p>	A
<p>保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を発揮しているか。</p> <p>A) 保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を十分発揮している。</p> <p>B) 保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を発揮しているが十分ではない。</p> <p>C) 保育園の保育の質の向上のための取組に対し、指導力を発揮していない。</p>	A
<p>事業の改善に向けた取組に指導力を発揮しているか。</p> <p>A) 事業の改善のための取組に対し、指導力を十分発揮している。</p> <p>B) 事業の改善のための取組に対し、指導力を発揮しているが十分ではない。</p> <p>C) 事業の改善のための取組に対し、指導力を発揮していない。</p>	B

第6-2 職員の資質向上（職員の研修等）

評 価 項 目	評価
<p>職員の資質向上に関する基本姿勢を明示しているか。</p> <p>A) 職員の知識や技術の修得に関する基本姿勢を明示している。</p> <p>B) 職員の知識や技術の修得に関する基本姿勢を明示しているが十分ではない。</p> <p>C) 職員の知識や技術の修得に関する基本姿勢を明示していない。</p>	A

<p>職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されているか。</p> <p>A) 職員一人ひとりについて、教育・研修の機会が確保され、適切に教育・研修が実施されている。</p> <p>B) 職員一人ひとりについて、教育・研修の機会が確保されているが、参加等が十分でない。</p> <p>C) 職員一人ひとりについて、研修機会が確保されていない。</p>	A
<p>定期的に研修計画の評価・見直しを行っているか。</p> <p>A) 研修成果の評価を定期的に行っており、次の研修計画に反映している。</p> <p>B) 研修成果の評価を定期的に行っているが、次の研修計画に反映していない。</p> <p>C) 研修成果の評価を定期的に行っていない。</p>	B

○保育実践における保育の気づきと振り返り、及び今後の取り組みについて

今年度も保育者の離職がない状態でのスタートとなり、全職員の共通認識のもと、意欲的に保育にあたる事が出来ました。また、組織としても業務分担が明確化され、各自が責任をもって職務を遂行していたと思います。

今まで築き上げてきたものをベースに、日々の保育の中では新しいアイデアを取り入れながら、レベルアップに努めてまいりました。特に夏場は猛暑が続き、戸外で遊べない生活を余儀なくされましたが、その中でも子ども達が毎日楽しく過ごせるように、室内での運動遊びに力を入れたり、感触遊びなども積極的に行いました。反面、行事などは例年通りの流れになりがちだったように感じ、来年度は進化が必要であると思うところです。

毎月の職員会議でも、PDCA サイクルを活用し、目標や習慣の改善、達成を意識しながら、職員同士で活発に意見を出し合いました。P(計画)、D(実行)、C(評価)までは比較的スムーズで、特にC(評価)については、行事だけでなく、日々の保育内容についても十分省察を行ってまいりましたが、次のA(改善)や再度行うP(計画)が不十分だったように感じました。今年度も各職員が積極的にキャリアアップ研修をはじめとした外部研修を受講しており、知識や技術の習得の更新はしっかりと出来ていると思いますので、それらを活かして、前向きな改善を今後は行っていきたいところです。

子ども達に対しても、職員全員が毎日元気に温かく接することで、信頼関係を築いたり、保護者の皆様に対しても真摯に向き合い、苦情をいただくこともありませんでした。また、SNS を通じて保育の情報発信も例年以上に意欲的に行いました。便利なものが沢山出てきた現代に合わせて、それらを園としても有効に活用してきましたが、AI などを気軽に使えるようになったことで、保護者の皆様が子育てに悩んだときに、それらの手段を利用されることも多かったことと思います。今後は、人間にしかできない気持ちの寄り添いや、実際に見聞きした者にしかできない言葉の投げかけを大切に、保育園が些細なことでも気軽に相談していただけるような心強い存在、あるいは互いに協力しあいながら保育や子育てを進められるような温かな存在になっていきたいです。

園長としては、昨年度課題とした姉妹園や連携園、第三者評価などの外部機関との交流が今年度も不十分でしたので、来年度こそは園全体として充実させていく必要があると感じました。地域との関わりについては、本園で毎月行っている子育てひろばや、自治会への加入によって、少しずつ交流が深まっています。先日も長い間 子育てひろばに参加してくださっていた保護者の方に「こちら(本園)が、子どもが社会性を育てられる唯一の場所でした。公園などで会った時も先生達がいつも挨拶してくれて、嬉しかったです。自分の子育て悩みも温かく聞いてくれて、気持ちが楽になりました」「月に1回なのに子どもの顔と名前を覚えていてくれて驚きました。我が子の成長を一緒に見守り、手伝ってくれて、本当にありがとうございます」というありがたいお言葉をいただくことが出来ました。引き続き地域支援の拠点として、災害時などでも協力し合える関係となれるよう その役割に努めていきたいです。

園長 山倉 京

②保護者

アンケート

令和7年度 保護者評価アンケート

令和8年3月吉日

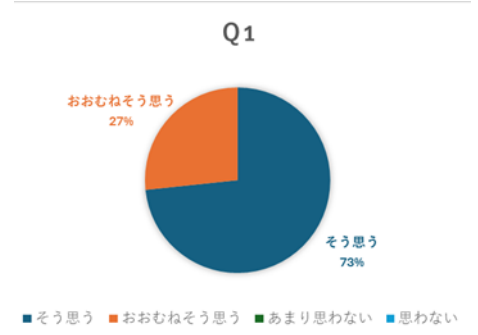
南行徳せいわ保育園

この度はアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

16名中15名の方が回答(回答率93%)してくださいました。

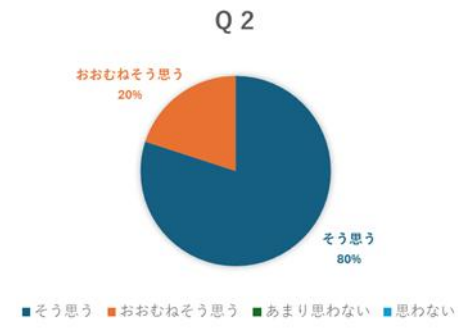
Q1. 本園の保育理念「自立心、感性豊かな心を育む」、及び保育目標「いろいろな世界に興味を持ち、活発に行動する」に沿って、発達に応じた適切な保育がされていたと思いますか。

- ・そう思う…11名
- ・おおむねそう思う…4名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



Q2. 個人情報の保護に配慮した保育園の運営を行っていたと思いますか。

- ・そう思う…12名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



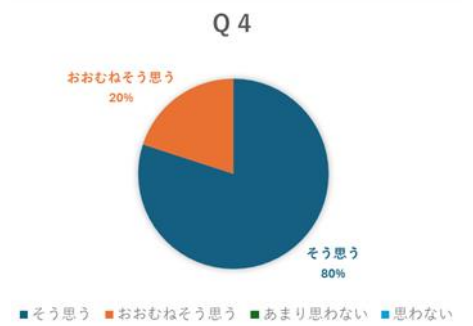
Q3. 保育園の利用開始に際し、保護者の皆様に重要事項説明書の交付及び入園のしおりなどを用いた園の説明を行っていたと思いますか。

- ・そう思う…13名
- ・おおむねそう思う…2名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



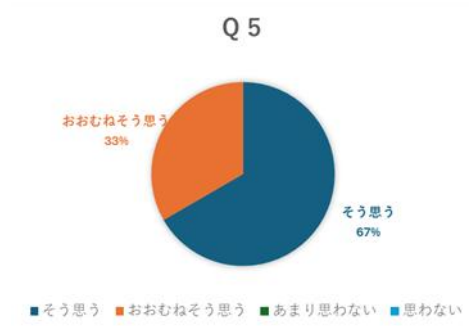
Q4. 保育園での怪我や病気に対して、適切に対応していると思いますか。

- ・そう思う…12名
- ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



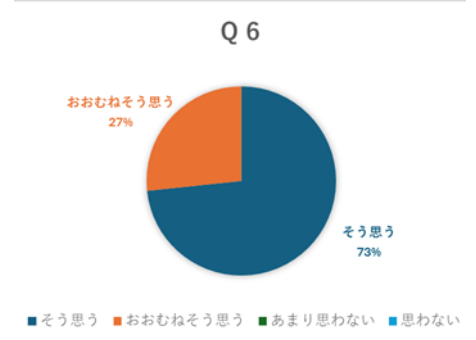
Q5. 感染症を予防するための対策ができていたと思いますか。

- ・そう思う…10名
- ・おおむねそう思う…5名
- ・あまり思わない…0名
- ・思わない…0名



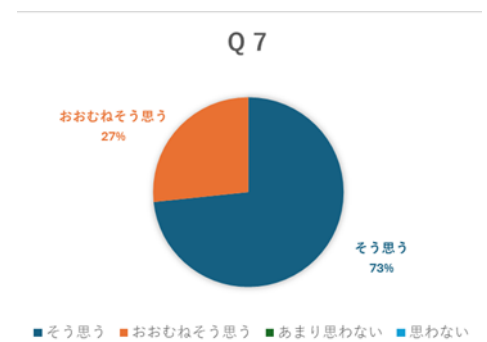
Q6. 子どもが心地よく落ち着いて過ごすことができる環境を整備していると思いますか。

- ・そう思う…11名 ・おおむねそう思う…4名
- ・あまり思わない…0名 ・思わない…0名



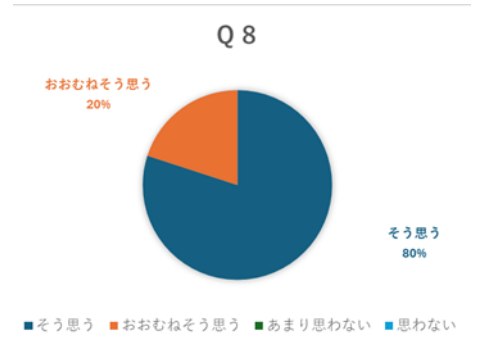
Q7. 事故防止や安全管理のための取り組み(防犯カメラなど)ができていたと思いますか。

- ・そう思う…12名 ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名 ・思わない…0名



Q8. 災害に対する安全確保の取り組み(避難訓練など)ができていたと思いますか。

- ・そう思う…12名 ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名 ・思わない…0名



Q9. 毎日の食事やおやつ、食育活動(行事食含む)などを通して、子どもが食事を楽しむことができる工夫がされていたと思いますか。

- ・そう思う…12名 ・おおむねそう思う…3名
- ・あまり思わない…0名 ・思わない…0名



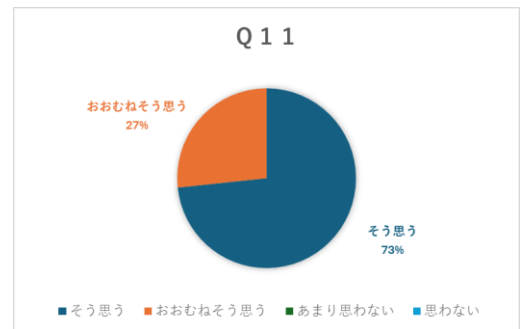
Q10. 連絡帳や送迎時、SNS などを通じて、保護者の皆様に、保育の内容や子どもの様子などが伝わっていたと思いますか。

- ・そう思う…11名 ・おおむねそう思う…4名
- ・あまり思わない…0名 ・思わない…0名



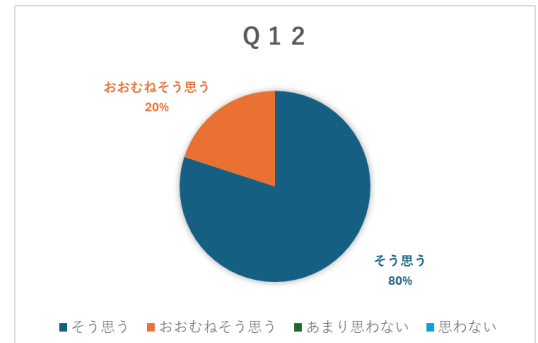
Q11. 子育てについての悩みや、園に対するご意見などを職員と話ししたり、相談できる環境だったと思いますか。

- ・ 思う…11名 ・ おおむね思う…4名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



Q12. 総合的に見て、今の園の取り組みに満足していると思いますか。

- ・ 思う…12名 ・ おおむね思う…3名
- ・ あまり思わない…0名 ・ 思わない…0名



Q13. 今年度を振り返り、ご意見や感想などがございましたら、ご記入ください。

※保護者の皆様のご意見やご要望は、一部内容を抜粋して記載させていただいております。
尚、ご意見などの下の矢印(➡)は、園からの回答です。

- ・ 母子共に大変お世話になりました。のびのびと、たくさんの愛に包まれて、とても充実した保育園生活がおくれました!!
- ・ 親子共々いつも大変お世話になっております。子供に寄り添った優しく丁寧な保育をしていただき、ありがとうございます。卒園するのがとても寂しいです…
- ・ 毎日ありがとうございます。
- ・ この度は、子どもへのご指導ならびに献身的なご支援を心より感謝申し上げます。内気だった子どもが、自信を持ち、聡明な学習者へと大きく成長したことを大変嬉しく思っております。また、自らの努力によって多くの成果を成し遂げることができました。日頃より忍耐強く見守ってくださり、責任感を育てて下さったこと、そして細やかなご配慮とご指導に深く感謝いたします。皆様の変わらぬご支援に、心より御礼申し上げます。
- ・ 入園したばかりの頃は分からないことだらけでしたが、些細な質問にも丁寧に答えていただき助かりました。家ではなかなか出来ないような遊びをしていただき、ただただ感謝です。ありがとうございます！これからもよろしくお願いいたします。
➡ 温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます。子ども達が日々の生活の中で自信を深め、意欲的に取り組む姿を見られたことは、私達職員にとっても大きな喜びでした。これも保護者の皆様の温かい見守りと励ましがあったからこそだと感じております。また、ご不安やご心配事を相談していただきながら、ご家庭と園で協力してお子さまを支えてこられたことが、今日の大きな成長につながりました。無事に卒園を迎えられることは嬉しい反面、私達も寂しい気持ちでいっぱいですが、今後の更なる成長を期待しています。
- ・ アプリの仕様になってしまいますが、夜間のお熱や土日に親や子が体調不良になり翌日お休みしたい時に、アプリ上でお休み希望連絡が出来ることよりスムーズなのかなと思いました。思い付くのはその程度で保育内容についてはとても感謝しています。いつもありがとうございます。

➡アプリについてのご意見を頂戴し、ありがとうございます。近年、市川市内の学校などでもアプリを利用した欠席連絡の導入が進んでいることもあり、本園でも、来年度よりコドモンを使用した欠席連絡を検討しております。詳細が決まりましたら、またご案内させていただきます。保育内容についてのありがたいご意見に対しても、職員一同嬉しく思います。

- ・いつもありがとうございます。先生方も優しく、協力的で気持ちよく預けることができます。連絡帳も丁寧に書いてくださるので、毎日読むのが楽しみです。せいわ保育園に入園でき良かったです。
- ・今年度も沢山お世話になりました。子供の事で不安に思った事や心配事など、色々相談に乗っていただいて本当に感謝です。この保育園での生活で我が子はとても成長しました。そして、私たちも心に余裕が出来ました。安心して預けられる園でした。先生達にもとても良くしてもらい、毎日のコドモンを書くのが楽しかったです。

➡「せいわ保育園に入園できて良かった」や「心に余裕ができた」などの身に余るお言葉に感謝するとともに、コドモン(連絡帳)を楽しみにして下さっていたことを大変嬉しく思い、これからの励みにもなりました。今後もご家庭との連携を大切にしながら、お子さまが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

- ・行き渋りは何回かありましたが、毎日楽しく過ごせたみたいで良かったです。てのりのの更新がもう少しあれば、なお良かったかなと思います！いつもありがとうございます！

➡動画配信『てのりの』につきまして、行事などでは職員がそれぞれの担当の仕事につき、撮影まで手がまわらず、大変申し訳なく思っています。来年度は、写真販売の方法を変えることで、動画撮影に力を入れられるようにしていければと考えております。保育についてもご意見ありがとうございます。行き渋りがあっても、園では楽しく過ごしていると感じていただけで良かったです。

- ・いつもありがとうございます。Aちゃんの成長を日々実感する1年でした。「かしてー」とか「ごめんなさい」といった当たり前のコミュニケーションができるようになったり、自分で靴を履けるようになったり、いろんな歌を歌えるようになったり、1日1日、できることが増えていって、手間のかかる年齢の子供達を相手に、園長先生や担任のゆか先生・ゆうか先生をはじめ、皆様方がよく面倒を見ていただいていること日々感じておりました。参観日にいただいた食事も美味しく大変参考になりました。むしろ、毎回提出物が遅かったり、荷物が足りなかったりと、ご迷惑をおかけしてばかりで申し訳ありませんでした。面倒な親だったと思いますが、うまくさばいていただき、ありがとうございました。

➡Aちゃんの成長を一緒に見守ることができた日々は、私たちにとっても大切な時間でした。提出物や荷物のことも、どうぞお気になさらないでくださいね。これまで沢山のご協力をいただき、大変感謝しております。職員一人ひとりや給食についても丁寧に答えていただき、誠にありがとうございました。

☆ご多忙の中、アンケートにご協力いただき、心より感謝申し上げます。また、高いご評価をいただき、大変嬉しく思います。

今回のアンケート結果を今後の保育活動や運営に活かしてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

南行徳せいわ保育園職員一同

③ 苦情

南行徳せいわ保育園苦情・要望処理報告書

令和7年度は、苦情については0件でしたが、施設に対しての相談が1件ありましたので、ご報告いたします。

(相談内容) 保護者より

令和7年5月15日(木曜日)15:50頃、迎えに来て玄関エントランスで待っていた保護者A(女性)に、不審者らしき人物が名前を聞いてきたり、「また会いたい」などと声を掛けてきたとのこと。

ちょうど保護者B(男性)が通り、不審者に声を掛けてくれたため、その場から不審者は逃げていった。

さらに保護者B(男性)から、前日には保護者Bの妻が同じ人物に声を掛けられ、「(妻が着ていたパーカーの)ファスナーを開けて」などと卑猥な発言をされたこと、無視していると園内にも入ろうとしていたことを聞いたため、保護者Bの妻に事実確認を行った。

(園の対応)

念のため、16:50頃に南行徳駅前交番に通報し、17:15頃に行徳警察署地域の署員が園に来られる。防犯カメラを確認し、保護者A(女性)、及び保護Bの妻が警察から話を聞かれた。その後、コドモンにて不審者情報をお知らせし、翌日、警察の方が見守りをしてくださる中、現れた対象者が連行された。

④ 総評

総評

保護者アンケートでは、今年度も高評価をいただきました。

今後の改善点も含めて、本園の自己評価を以下のようにまとめました。

・保護者の皆様から、職員に対して高い評価や温かいお言葉をたくさんいただきました。日々子ども一人ひとりに丁寧に向き合い、保育にあたった職員のお心が保護者の皆様にしっかり伝わっているのだと感じた。今後も、子ども達だけでなく、保護者の皆様とも良好な関係を築きながら、気軽に相談してもらえるように努めていきたい。

・連絡帳や送迎時、SNSなどを通じて、保護者の皆様に保育の内容やお子様の様子をお伝えしてきたことについて、多くの方からご満足のお声をいただくことができた。これらのご意見は、保育者にとって大きな励みとなっている。また、アプリを通じた欠席連絡の開拓など 今後も引き続き 時代に合った情報提供や ICT の利用に力を入れていきたい。

・日々の保育を撮影した動画については更新頻度が十分ではなかったため、来年度は写真販売用と SNS 用の写真を同じカメラで撮ることで、動画撮影により力を入れ、保護者の皆様にお子様の様子をひとつでも多くお届けできるようにしたい。

・当園はインフルエンザや感染性胃腸炎がまん延するという事は1度もなかったが、感染症拡大防止への取組は、アンケート結果より、まだまだ出来る事があるのではという見解となった。より健康に過ごせる園となれるよう 来年度に向けて保育者間でもアイデアを出し合っていくようにする。

・給食の提供については、子ども一人ひとりの成長に合わせて、食材の大きさや固さを調整しながら調理を行うことができた。今後は、子ども達の咀嚼力を育てていけるよう少し硬めの食材を安全に提供したり、研修で学んだことを活かして食育にも力を入れ、ご家庭とも連携しながら、食育を通じた保護者支援にも取り組んでいきたいと考えている。

・地域との関わりについては、本園で毎月行っている子育てひろばや、自治会への加入によって、少しずつ交流が深まってきている。先日も長い間 子育てひろばに参加してくださっていた保護者の方に「こちら(本園)が、子どもが社会性を育てられる唯一の場所でした。公園などで会った時も先生達がいっぱい挨拶してくれて、嬉しかったです。自分の子育て悩みも温かく聞いてくれて、気持ちが楽になりました」というありがたいお言葉をいただくことが出来た。引き続き地域支援の拠点として、災害時などでも協力し合える関係となれるようその役割に努めていきたい。

☆より良い保育園を目指して、来年度も全職員で力を合わせて頑張っていきたいと
思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

南行徳せいわ保育園職員一同